

# 令和5年度

## 社会福祉法人仁多福祉会事業報告

### 1. 法人経営理念

「献身・貢献」 「規律・秩序」 「努力・向上」 「縁・感謝」

### 2. 法人基本方針

○全ての人に対しその人らしさを尊重した対応を行う

○地域貢献

- ・地域の課題の顕在化と解決策の提案
- ・地域における身近な存在として日常的な相談などへの対応
- ・緊急事態下での地域への協力
- ・地域の伝統継承など地域活動への協力

○多様性に対応出来る人材の育成

- ・多様な価値観と共存できる人
- ・課題に気付き、解決に向けて自ら行動を起こす人
- ・想定外の事象に柔軟に対処できる人

○「働きたい」と思われる職場づくり

- ・互いを認め合い、自己実現への相互支援ができる職場

○感染症対策を行いながらの事業の実施

### 3. 法人令和5年度の重点課題

- ① 生産性の向上（質と効率のバランス）
- ② サテライト老人保健施設への移行計画の実施
- ③ 保育所の今後についての検討
- ④ 広報機能の充実
- ⑤ 人材不足への対応（外国人材の活用等）

### 【仁多福祉会 保育所経営理念】

- ・社会福祉法人仁多福祉会の保育所は、0歳～就学前の乳幼児の最善の利益を求めるとの保育（養護と教育）を行う。
- ・職員は保護者や地域社会と力を合わせ、一人一人の育ちを見つめ、支える人として豊かな人間性と専門性の向上に努め、高い倫理観を持つ。

### 【保育理念】

- ・0～5歳児までの6年間を安心できる大人や友だちと一緒に過ごし、一人一人に最もふさわしい生活環境の中で、養護と教育を一体的に行うことで豊かな心を育む。そして、望ましい未来を作り出す力の基礎を培う。
- ・地域の豊かな自然と人とのふれあいの中で、ふるさと環境教育に努める。
- ・保護者や地域の人と一緒に「子育ての楽しさ」や「家庭教育の大切さ」を共有し、その支援に努める。

### 【保育目標】

「たくましい馬木の子」 ふるさと まるごと だいすき

### 【望ましい子どもの姿】

- 1 げんきな子ども
  - ・安定した生活リズムで健康に過ごす
  - ・馬木の自然の中で五感を通して遊ぶ
  - ・好き嫌いせず、何でもよく食べる
- 2 なかよくする子ども
  - ・人の気持ちがわかり、やさしく思いやりをもつ
  - ・自分から進んで挨拶をする
  - ・自分の考えを伝えたり、人の話を聞くことができる
  - ・身近な人や自然に温かい心で接する
- 3 がんばる子ども
  - ・意欲を持ち、自分で最後までやり抜こうとする
  - ・自分のことは自分でする
  - ・くじけず命を大切にす

### 【保育・教育方針】

(養護)・子どもの生命の維持や情緒の安定を図る

(教育)・子どもが健やかに成長するために、日々の活動の中に年齢的な領域の視点を持って、生涯にわたる生きる力の基礎を培う。

「知識・機能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間力」

- ・5領域の「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」を通して様々な体験をすることで、望ましい発達を促す。

「自然体験・社会体験・食体験・エコ体験」

### 【保育研究テーマ】

「生活を土台に“やりたい”が実現できる力を育む」

## 令和5年度 保育の振り返り

令和5年度は4月13名でスタートし、3月15名で保育終えた。  
保育目標を「たくましい馬木の子 ふるさとまるごと大好き」と掲げ、望ましい子どもの姿「元気な子ども」「なかよくする子ども」「がんばる子ども」の3本柱として保育を行った。

### ★園内研究

研究テーマ「生活を土台に“やりたい”が実現できる力を育む」とし、いろいろな環境で育つ子ども達に豊かな生活体験を提供し、意欲的に体を動かしながら自分の体を意識させてきた。元気アップ事業を取り入れ専門の指導を受けながら、子ども達の「やりたい」ことへの挑戦や疑問を大切に、職員間で子どもの特性を共有して支えてきた。しかし、テーマが「生活」となっているためか生活リズムをきちんとさせたいと願いがちになり、意欲的な姿が見えにくくなったように感じた。そこで、今後は「暮らし」というテーマにし、園生活全体の中で意欲的な姿につながる活動を増やし、思い通りに動ける力を育てていきたい。

### ★地域活動

コロナ感染の緩和により、交流がしやすくなった。お世話になった地域の方を招いての収穫祭や文化祭でのステージ発表も行うことが出来た。

小学校交流についても従来の活動に近づき、小学校へ行く機会も増えた。また、学校再編への見通しを持った管理職連絡会も行うことが出来た。今後はカリキュラムの共有にも力を入れていきたい。

### ★行事について

感染予防については、継続して消毒や手洗い・検温など習慣として行った。保護者参加行事も制限なしで計画し実行することが出来た。特に親子運動会を八川保育所と一緒に行ったことが喜ばれ、集団の良さを伝えることが出来たと感じた。来年度も集団を意識して発信していきたい。

行事の伝え方や会の持ち方について職員で検討しているが、「例年通り」が定着している現状がある。実際終わってからの意見交換が職員間で気軽に出来る雰囲気づくりをし、今の子ども達に添った保育との繋がりある行事にしていきたい。

☆職員構成

職名	氏名	担当	職名	氏名	担当
所長	恩田 恵美子	経営全般	栄養士	佐々木 綾子	調理
主任保育士	赤名 伸恵	総務	調理員	藤原 由美子	調理
保育士	石郷 みはる	ひよこ組	支援員	原田 宏美	放課後児童クラブ
保育士	菅原 知美	りす・うさぎ組	支援員	戸屋 智子	放課後児童クラブ
保育士	藤原 宏貴	ばんだ・きりん・らいおん組	内科医	寺井 洋	
保育士	藤原 真理	放課後児童クラブ	歯科医	高松 弘道	

<入所の状況>

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	3	3	19
1歳児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
2歳児	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
3歳児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
4歳児	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
5歳児	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
合計	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	15	15	163
利用総数	235	228	256	247	230	258	280	243	283	233	267	283	3043

<延長保育利用状況>

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	1	0	0	1	0	1	0	1	1	6	0	6	17

<開放保育利用状況>

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	0	0	0	1	1	1	1	0	1	2	2	0	9

<クラス懇談・個人面談事業>

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	0	13	0	0	0	10	0	0	0	0	8	0	31

<参加保育>

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	2	2	1	2	14	1	7	2	3	16	10	0	60

## 令和5年度 馬木保育所事業報告

月 日	事業名	対象	内 容
4月 4日	進級式	全園児	進級のお祝いをした。
12日	しいたけの植菌体験	5歳児	嵐谷さんにお世話になり植菌体験をした。
28日	保小合同避難訓練	全園児	小学校と合同で避難・消火訓練を行った。
5月 2日	子どもの日の集い	全園児	成長を願い子どもの日のお祝いをした。
18日	田植え	5歳児	横田保育所と合同で行った。
19日	親子遠足★	全園児	雨天の為、町体でミニ運動会を親子で楽しんだ。
22日	花まつり★	3.4.5歳児	妙綱寺で地域の方と花まつりを行った。
6月 2日	元気アップ★	4歳児	県レクリエーションより体力測定を行った。
22日	保育所交流（トトロの楽校）	4.5歳児	町内の保育所と年齢別に音楽遊び交流をした。
26日	トロッコ列車遠足	3.4.5歳児	備後落合までトロッコ列車に乗り楽しんだ。
28日	プール開き	全園児	安全にプール遊びができる事を願った。
7月 7日	七夕会	全園児	七夕飾りを作り伝統行事の体験をした。
14日	元気アップ★	4歳児	県レクリエーションより運動遊びを行った。
31日	運動遊び交流	5歳児	ジョイナスの講師により運動遊びを行った。
9月 1日	元気アップ	4歳児	県レクリエーションより運動遊びを行った。
15日	ぶどう狩り	2歳児以上	内田ぶどう園に行きぶどう狩り体験をした。
22日	稲刈り	5歳児	横田保育所と合同で稲刈り、はで干し体験をした
30日	馬木八川合同親子運動会★	全園児	八川幼稚園を会場に合同で親子運動会を行った。
10月 6日	元気アップ	4歳児	県レクリエーションより運動遊びを行った。
12.19日	運動遊び交流	5歳児	ジョイナスの講師により運動遊びを行った。
19日	干し草ロールペインティング	5歳児	横田地区の5歳児と交流した。
21日	こどもまつり★	全園児	親子で収穫祭を行い地域の方を招き感謝を伝えた
27日	金言寺ウォーク★	3.4.5歳児	親子で金言寺まで歩き自然観察を行った。
11月 6.20日	運動遊び交流	5歳児	ジョイナスの講師により運動遊びを行った。
9日	ツリーハウス交流	5歳児	八川保育所と合同でツリーハウス遊びに出掛けた
12日	馬木地区文化祭	全園児	作品展示、3,4,5歳児はステージ発表を行った。
17日	元気アップ	4歳児	県レクリエーションより運動遊びを行った。
12月 9日	お楽しみ発表会★	全園児	表現活動をし1年の成長を発表した
22日	クリスマス会	全園児	横田ブラザーズさんよりプレゼントを頂く。
25日	行儀修行・鐘つき体験	3.4.5歳児	妙綱寺で年末の鐘撞き体験をし説法を聞いた。
27日	もちつき会	全園児	日本の伝統行事の体験を伝えた。
1月 11日	祖父母参観日★	全園児	祖父母ととんどさんや伝統行事の体験をした。
2月 2日	豆まき会	全園児	民生委員にお世話になり伝統行事の体験を伝えた。
7日	そり遠足★	3.4.5歳児	三井野原に行き親子で一緒に楽しみ触れ合った。
13日	ランバイク体験	3.4.5歳児	キラキラ雲南さんの指導で横田地区合同で行った。
28日	パン作り体験	5歳児	GASENDOさんの指導でパン作り体験を行った。
3月 1日	ひなまつり会	全園児	日本の伝統行事の体験を伝えた。
5日	交通安全教室	全園児	馬木駐在所さんに交通安全の指導を受けた。
18日	お別れ会・お楽しみ給食	全園児	卒園のお祝いをした。
22日	卒園式★	3.4.5歳児	地域の方、在園児（3.4歳児）職員で行った

【月例行事】誕生会、身体測定、避難訓練、トトロの楽校、どじょっ子教室、弁当の日

※★・・・保護者参加の事業

## 【食育活動】

月 日	内 容
クッキング	収穫した野菜や日々の給食の食材にふれクッキング体験を行った。
栽培活動	年間を通して畑や田んぼで栽培活動を行い収穫の喜びを味わった。
マナー指導	食具の使い方、指先運動や姿勢など指導を継続して行った。
教材づくり	教材を作り遊びの中で活用した。(箸の持ち方・使い方など) 3大栄養素を意識した食と健康についての壁面教材
給食当番	挨拶、配膳、食事の準備や片付けに携わることで意識の向上を図った。
給食だより発行・給食展示	食の保育活動の展示を行い保護者や地域の方に発信した。
離乳食指導	個人差のある離乳食は特に家庭との連携を密にし発達に応じ個々に対応をした。
食文化の伝承	栄養士が給食メニューに旬の食材や伝統食を取り入れ、日本の食文化を伝える機会を多く取り入れた。

## 【小学校との連携】

月 日	事業名	内 容
4月28日	保小合同避難訓練	小学校が火災の想定で合同で訓練を行った。
6月21日	生活チャレンジ週間(25日まで)	横中校区共通で生活習慣の改善に取り組んだ。
7月12日	保小交流会(ウォーターランド)	5歳児が1年生との交流会を行った。
8月28日 21日～	保小連絡会 生活チャレンジ週間(25日まで)	新1年生の授業を参観し情報交換を行った。 横中校区共通で生活習慣の改善に取り組んだ。
9月13日	眼科・聴覚検査	5歳児が小学校養護教諭に検査をしてもらった
10月11日 31日	生活チャレンジ週間(15日まで) スクリーニング検査	横中校区共通で生活習慣の改善に取り組んだ。 小学校で行い、保護者は親学研修を行った。
11月28日	5年生交流	5歳児が1年生との交流会を行った。
12月12日	1年生交流	5歳児が1年生との交流会を行った。
1月26日 1月31日～	保小連絡会 生活チャレンジ週間(2月まで)	入学に向け5歳児の情報交換を行った。 横中校区共通で生活習慣の改善に取り組んだ。
2月8日	保小交流・給食体験	5年生との交流活動を行い、給食を食べた。 (手洗い、トイレ、配膳、歯磨き指導)
3月5日	民話クラブ観劇	小学校に民話クラブの劇を鑑賞に行った

※保小管理職会(毎月1回開催)

## 【家庭との連携】

月 日	事業名	対象	内容
4月 4日	新年度保護者説明会	全保護者	入所に関する説明会を行った。
5月9～12日 19日	クラス懇談会 親子遠足	全保護者 全保護者	家庭や園での子どもの様子を伝え合った。 雨天の為、町民体育館でミニ運動会を行った。
6月 3日 21～25日	環境整備 生活チャレンジ週間	全保護者 4.5歳児	園庭の草刈りや砂田川の清掃を行った。 横中校区共通で生活習慣改善に取り組んだ。
8月19日 29日	環境整備 参観日・子育て講演	全保護者 全園児	園庭、砂田川の草刈りを行った。 峠優子氏(学び舎ポット)による子育て講演を行った。
9月 5日～7日 30日	子育てトーク 親子運動会	全園児 全園児	家庭や園での子どもの様子を伝え合った。 八川幼児園と合同で行った。
10月21日 11日～15日 27日	こどもまつり・収穫祭 生活チャレンジ週間 金言寺ウォーク	全園児・保護者 4.5歳児 3.4.5歳児・保護者	保護者主催で地域の方を招待し楽しんだ。 横中校区共通で生活習慣改善に取り組んだ。 自然観察をしながら親子で歩いた。
12月 9日	お楽しみ発表会	全園児・保護者	表現活動を通し1年の成長を発表した。
1月31～2月 11日	生活チャレンジ週間 祖父母参観	4.5歳児 全園児・保護者	横中校区共通で生活習慣改善に取り組んだ。 祖父母と、とんどさんや伝承遊びの体験をした
2月 7日	参加保育	3.4.5歳児・保護者	三井野原でそりあそびを親子で楽しんだ
随時	子育てトーク	全園児	家庭や園での子どもの様子を伝え合った。

### ○生活チャレンジ週間

生活習慣の見直しについて、横中校区全体で学期ごとに1週間づつ取り組んだ。また、保育所独自で家庭と子どもの頑張りを表彰するなど子どもへの意識づけを行い、習慣化するようにした。

## 【保健・安全】

	月日	事業名	対象	内容
健康	毎月	身体測定	全園児	身体測定を行い発達状況を把握した。
	5月23日	検尿・蟻虫検査	全園児	健康状況を把握し、必要があれば医療機関の受診を促した。
	9月 8日	歯科検診	全園児	
	9月13日	聴力・視力検査	5歳児	
	8月 8日	内科健診	全園児	
	3月13日			
	毎日	フッ化物洗口	4.5歳児	食後にフッ化物洗口に取り組んだ。
感染症対策	毎日	健康カード記入	全園児 来園者	毎日家庭で登園前に健康状態の記入をしてもらい健康状態の把握をした。
	常時	消毒・換気の実施	園舎内、玩具等の消毒をこまめに行った。	
	通年	集会等の見直し	感染症の状況に応じ制限や会の持ち方の検討を行った。	
安全	毎月	避難訓練	全園児・職員	火災、地震などを想定して訓練を行った。
	4月28日	消防署指導訓練	全園児・職員	消防署の立ち合いのもと避難・消火訓練を行った。
	3月 5日	交通安全教室	全園児・職員	馬木駐在所巡査に路上指導をしてもらった。
	毎月	施設安全点検	施設内外、遊具の安全点検を行った。	

## 令和5年度 職員研修報告

期日	研修名	開催地	参加者
全1回	島根県放課後支援員認定資格研修	雲南	藤原真
全2回	島根県放課後支援員認定資格研修	雲南	赤名
R5.5/31	管理職研修	オンライン	恩田
8月中旬	ウィッシュ LD 支援を学ぶ研修	オンライン	原田、藤原真、戸屋
R5.6/13	IS You 幼稚園保育所指導者見学会・研修	出雲	藤原真
R5.6/14	中堅職員研修（幼児教育施設）	オンライン	菅原
R5.9/25	主任保育士主幹保育教諭研修会	オンライン	赤名
R5.10/28	島根県保育研究大会	益田	恩田、赤名
R6.1/27,2/11	放課後児童支援員キャリアアップ研修	松江	原田

### 【雲南保育協議会】

期日	研修名	開催地	参加者
R5.5/23	保育を語る会	雲南市	赤名、石郷
R5.6/20	実技研修（運動遊び）	奥出雲	菅原
R5.6/29	療育を語る会	雲南	藤原真
R5.9/29	実技研修（音楽遊び）	雲南	菅原
R5.10/3	公開保育（三成保育園）	奥出雲	藤原宏
R5.11/8	公開保育（加茂こども園）	雲南市	藤原宏
R5.4/20.6/6.2/15	施設長部会	雲南市	恩田
R5.4/12.8/3.1/24	保育士部会	雲南市	赤名
R5.8/18.11/17.1/19	調理担当者会	雲南市	佐々木

### 【仁多福祉会・奥出雲町】

期日	研修名	開催地	参加者
R5.5/26、6/9.23	保育士寺子屋	奥出雲	石郷、菅原
R5.5/27	仁多福祉会職員研修	奥出雲	恩田、赤名、石郷、菅原、藤原真
R5.6/20,2/7	特別支援コーディネーター連絡会	奥出雲	赤名
R5.6/27	仁多福祉会職員研修(横田保育所)	奥出雲	菅原
R5.7/20	仁多福祉会職員研修(阿井保育所)	奥出雲	石郷
R5.11/21	仁多郡学校保健会	奥出雲	菅原
R5.11/22	保小の架け橋期における教育充実の為の研修	奥出雲	恩田
R5.11/24	縄跳び講習会	奥出雲	藤原宏



〈その他の職員研修〉

仁多福祉会職員研修会

- ・肥後功一氏・・・・・・・・主体的に学びに向かう力を育む為の子どもの理解について、年齢別に保育公開を行い実際に保育をみて話し合い、指導を受け保育の質の向上につなげた。(全4回)
  
- ・自己評価・・・・・・・・各年齢ごとに自分の保育を振り返りながら自己評価表を記録した。
- ・園内研修
  - ・島根県幼児教育センター訪問指導 (全2回)  
第1回目は、指導計画の作成、様式検討について指導を受けた  
第2回目は、保育公開を行い指導・協議を行った。
  - ・職員会・毎週月曜日 13:30～  
行事の持ち方、日程、職員分担  
カリキュラム会(クラス運営の計画、個人的配慮、意見交換)
  - ・定例会・毎月1回 18:30～  
研修報告  
オンライン研修(運動遊び、リズム運動、虐待、主体性についてなど)  
日々の保育について  
園内研究の取り組み経過  
研究テーマ『生活を土台に“やりたい”が実現できる力を育む』とし様々な生活場面や遊び場面の中で一人ひとりのやりたいが試せる環境作りやお手伝いに着目し生活経験の積み重ねを大切に保育に取り組んだ。体幹発達の為のリズム研修など職員間で共有した。

〈苦情処理について〉

- ・ 苦情受付担当者 主任保育士 赤名 伸恵
- ・ 苦情解決責任者 所 長 恩田 恵美子
- ・ 第三者員 安部 純生・若槻 満

【令和5年度 苦情内容について】

苦情内容	対応
<p>馬木幼稚園の今後についての意見交換会実施の手紙を配布した翌日、年度末の忙しい時期に急いで開催する必要があるのか。来年度の入所申請もしている中で急に統合の話などなどをされても困る。もっと保護者の意向に耳を傾けて欲しい。という意見であった。</p>	<p>主任が対応し統合に関し様々な思いを持っておられたので話しを聞き今回の意見交換会は来年度から統合決定の話ではなく、保護者の方の思いを聞く場であることを伝えた。 また、行政にも思いを伝える為、電話をされた。 後日の意見交換会に出席され、抱えておられる思いを伝えられたことで納得された。</p>

# 令和5年度 まき児童クラブ報告

## 概要

### 【目的】

- ・放課後、安心して生活できるように児童の居場所づくりに努めます。
- ・自然豊かな馬木の地での出会いを大切にして、ふるさとの良さについて一緒に考え、ふるさと教育・地球にやさしい教育に努めます。
- ・家庭的な雰囲気の中で異年齢交流を楽しみながら、次世代育成につなげていきます。

### 【活動内容】

- ・学習（宿題、予習、復習）の習慣づけをします。
- ・お手伝いタイム（おやつや着脱の介助、絵本の読み聞かせなど）で保育士の近くで実際に子ども達と触れ合いながら、保育体験をします。
- ・自由時間では意欲的に体を動かしたり、製作して楽しみ、「自分で考える力」を育てます。

### 【対象児童】

- ・保護者の就労により、帰宅後の保育に欠ける1年生から3年生までの児童。  
希望があれば、4年生以上も利用できます。

### 【利用時間】

- ・下校時から午後6時30分まで
- ・学校の休業日は午前8時から午後6時30分まで
- ・土曜日は午前8時から12時30分まで  
(保護者の就労により午後6時30分まで)

### 【料金】

- ・1ヶ月・・・5,400円（おやつ代を含む）  
但し8月は6,600円
- ・一日利用・・・500円
- ・半日利用・・・300円

### 【職員数】

- ・支援員 2名 補助員 1名

【利用児童数】年間利用 13名 一時利用 21名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
年間利用	204	219	215	192	175	201	181	134	200	189	203	156	2,269
一時利用	55	65	81	54	38	62	89	71	72	60	74	62	783
合計	259	284	296	246	213	263	270	205	272	249	277	218	3,052

## 令和5年度 年間行事報告

月	活 動	場 所	月	活 動	場 所
4月	よろしくねの会	馬木幼稚園	10月	製作あそび	馬木幼稚園 "
5月	誕生会 4, 5月生まれ 野菜の栽培 スライム製作	馬木幼稚園 " "	11月	誕生会 10, 11月生まれ サイレン山探検	馬木幼稚園 地域
6月	野菜の栽培 川掃除 (砂上げ、ゴミ拾い)	馬木幼稚園 "	12月	クリスマス会 大掃除	馬木幼稚園 "
7月	誕生会 6, 7月生まれ 川遊び おやつ作り 夏野菜収穫 プール	馬木幼稚園 " " " 地域 (横田)	1月	お正月遊び 新年お集まりの会 誕生会 12月、1月生まれ	馬木幼稚園 "
8月	おやつ作り・昼食クッキング 七夕会 お楽しみ会・お化け屋敷 川遊び お出掛け交流会	馬木幼稚園 馬木コミュセン " " 地域 (鳥上)	2月	節分 (豆まき)	馬木幼稚園 "
9月	誕生会 (8, 9月生まれ)	馬木幼稚園	3月	誕生会 2月、3月生まれ	馬木幼稚園